



2021年第82回秋季学術講演会 (名城大学・オンライン) ハイブリッド開催 マニュアル

目次

1. 開催方法について
2. 現地参加される方へのご案内
3. Zoomについて
4. 講演会サイトについて (共通)
5. オンライン視聴マニュアル
6. オンライン発表マニュアル
7. 著作権について
8. 座長マニュアル(準備中)

第82回 応用物理学会秋季学術講演会

The 82nd JSAP Autumn Meeting 2021

口頭セッション: 2021年9月10日(金)~13日(月)

ポスターセッション: 2021年9月21日(火)~23日(木)

ハイブリッド開催(名城大学 & オンライン)

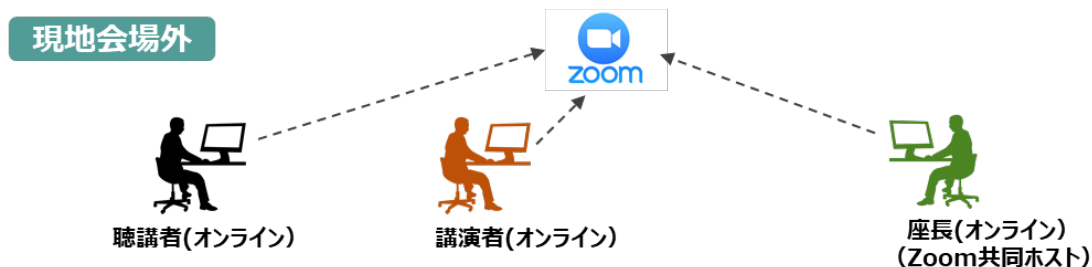
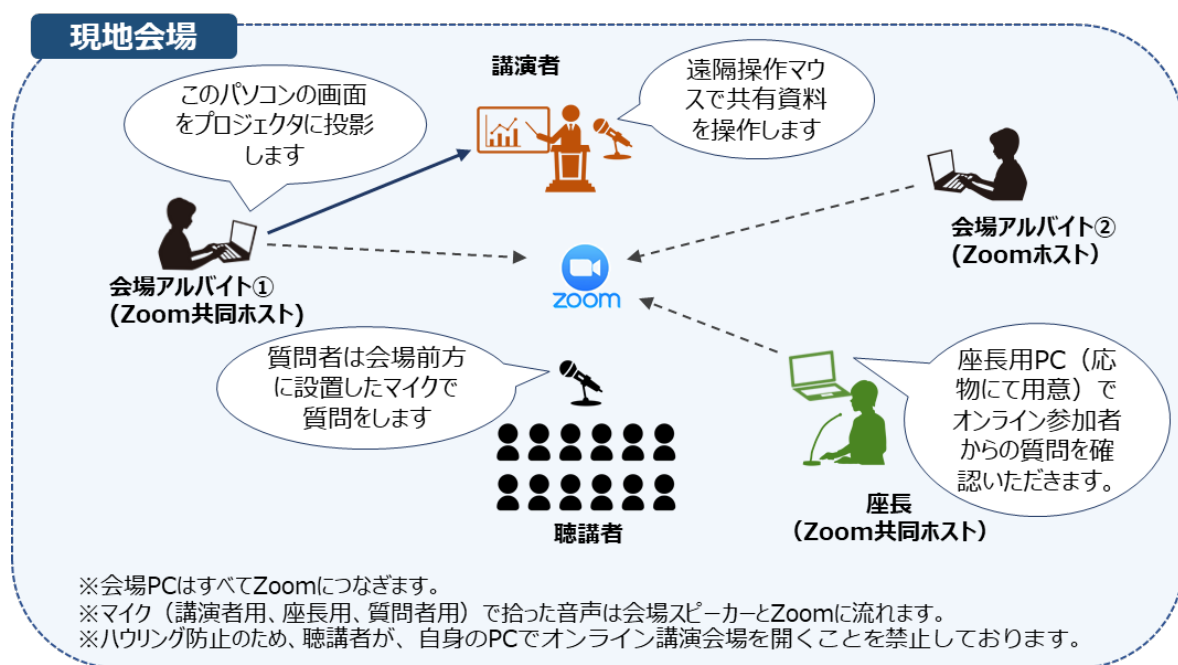
1. 講演会イベントと開催方法

会期	<ul style="list-style-type: none"> ・口頭講演（現地・オンライン）：2021年9月10日（金）～13日（月） ・ポスター講演（オンライン）：2021年9月21日（火）～23日（木） ・シンポジウム見逃し配信（オンライン）：2021年9月21日（火）～27日（月）予定
口頭講演	<ul style="list-style-type: none"> ・現地ででの発表、オンラインでの発表どちらも可能です。 ・現地で発表するか、オンラインで発表するかは講演者の方にお任せいたします。参加申込の際にどちらかをご選択のうえ、お申込みください。 ・現地でもオンラインでもZoomのミーティング機能を利用します。（現地で講演される方も会場PCでZoomを使って発表いただきます。） ・海外在住の講演者については、講演動画を事前に提出いただき、講演会当日会場スタッフが映像を流すことも可能です。それ以外の方は、当日ご自身にてLIVEで発表してください。当日どうしても講演ができなくなった場合は代理発表（応用物理学会会員および協定学会会員に限る）も認めておりますので、代理発表される場合は事前に事務局までご連絡ください。
ポスター講演	<ul style="list-style-type: none"> ・すべてオンラインにて開催いたします。 ・1日に4～5セッション開催します。各セッションの時間は100分でコアタイムは50分です。コアタイムは講演番号により異なります。奇数の方は前半50分、偶数の方は後半50分です。 ・登壇者の方は、ご自身のポスター講演会場（Zoomミーティング・事務局にて手配）に待機いただき、発表や質疑は資料共有機能を使うなどして効果的に行ってください。 ・ポスター画像（必須）およびショートプレゼンテーション（任意）は、参加者ポータルサイトに、掲載いたします。 ・ポスター講演は、講演奨励賞の審査対象にはなりません。 ・Poster Awardは実施いたしますが、受賞ポスターの決定は会期後となります。 ・口頭講演と会期が異なりますのでご注意ください。
シンポジウム	<ul style="list-style-type: none"> ・Zoomのウェビナー機能を用い、LIVEで開催します。 ・登壇者・座長の皆様には、パネリストとしてご参加いただき、聴講者の皆様には、視聴者としてご参加いただきます。 ・録画配信を認めていただいたシンポジウムについては、9月21日（火）から一週間、参加者のみに録画動画を配信いたします。
チュートリアル	<ul style="list-style-type: none"> ・2021年9月21日（火）に実施します。（有料：1講義あたり5,000円） ・Zoomウェビナー機能を用い、LIVEで開催します。 ・講師・世話人の皆様には、パネリストとして、参加者の皆様には、視聴者としてご参加いただきます。 ・講義当日は、Q&Aを通じて、講師に質問ができます。 ・講義資料は開催日が近づきましたらデータにてお送りいたします。 ・見逃し配信はございません。
展示会	現地・オンラインともに開催いたします。
オンラインセミナー	開催予定です。
懇親会	現地・オンラインともに実施いたしません。
会合（IM）	現地・オンラインともに会場の手配は致しません。
キャリア相談会・展示会	9月23日（木）13：00-17：00にオンラインにて開催します。
リフレッシュ理科教室	9月19日（日）14：00-16：00にオンラインにて開催します。
各種表彰行事	授賞式は、9月21日（火）13：00-14：00にオンラインにて開催します。

現地参加される方へのご案内

入場

- ・建物の入口で、検温と、参加票に記載のQRコードでのチェックインをお願いしております。
- ・必ず、講演会参加者ポータルマイページのマイページにて参加票をダウンロード、印刷のうえ、ご持参ください。
- ・体調がすぐれない場合は無理をせず、オンラインでの参加に切り替えてください。当日でも、現地参加からオンライン参加に変更することが可能です。（連絡不要です）



発表

- ・現地で発表される場合も、Zoomを使って発表いただきます。会場のスクリーンには、講演者用パソコンのZoom画面を、投影いたします。
- ・会場に、講演者用・座長用のパソコンおよびマイクを用意しております。ご自身のパソコンを用いて発表することはできません。会場係に依頼して、講演者用パソコンに発表用データを入れてください。
- ・講演者パソコンは会場アルバイトが操作いたします。アルバイトがZoomに資料共有をしますので、講演者は遠隔操作マウスで資料を操作してください。
- ・質疑の時間には、会場・オンライン会場から質問を募ります。座長の指示に従い適宜質問への回答をお願いいたします。

聴講

- ・ハウリング防止のため、教室内でZoomに接続することは禁止いたします。
- ・密を避けるため教室に入場できる人の人数を制限しております。入場できなかった方のため聴講用の教室をご用意しております。（当教室は聴講以外にはご利用になれません。）
- ・ご自身が発表するセッション以外の聴講も可能です。

感染防止対策

【現地参加に際してのお願い】

- ・体調が悪い場合や感染が疑われる場合（※）は、参加をお控えください。
- ・講演会に現地参加される方は、当日必ず検温をしてからご参加ください。
- ・入館前に検温、手指の消毒、体調等の確認をいたします。体温が37.2度以上の方、咳、くしゃみ、鼻水、咽頭痛などかぜ症状のある方は、入館をお断りいたします。（検温器を建物入り口に設置し、正常体温の方にのみ入館OKシールをお渡しします。）
- ・現地参加者の把握のため、建物入口に、QRコードリーダーを設置しております。参加票に記されたQRコードをかざして入館してください。
- ・来場者が集中した場合は、お待ちいただくことがありますので、余裕をもってお越しください。
- ・会場内ではマスクを着用し、咳エチケットを心がけてください。
- ・会場で激しく咳き込むなど、風邪のような症状がある方には、退場をお願いする場合があります。
- ・大声を出さず、静かにご参加ください。
- ・こまめに手指の消毒・手洗いをお願いします。
- ・会場入口ドアは常時解放いたしますので、閉めないでください。
- ・1席空きで座るようシールを貼っておりますので、間をあけてご着席ください。
- ・飲食中の会話はできるだけ控え、食後はただちにマスクをご着用ください。
- ・講演会終了後の大人数での会食はお控えください。
- ・接触確認アプリCOCOAへの登録を推奨いたします。
- ・講演会会期中および講演会終了後にCOVID-19陽性と診断された場合は、速やかに講演会担当にご連絡ください。
(会期中：090-6528-9700、会期後：03-3828-7724、メール：meeting@jsap.or.jp)

※体調が悪い場合や感染が疑われる場合

- ・平熱を超える発熱
- ・咳、のどの痛みなど風邪の症状
- ・だるさ（倦怠（けんたい）感）、息苦しさ（呼吸困難）
- ・嗅覚や味覚の異常
- ・体が重く感じる、疲れやすい等
- ・新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がある場合
- ・同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
- ・過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

【その他ご留意事項】

- ・以下の場合においては、個人情報を開示することがあります。
法令の根拠に基づき、開示を求められた場合
公的機関（保健所等）からの正当な理由に基づく要請のある場合

【感染者が出た場合】

- ・新型コロナウイルス感染者が発生した場合、プライバシーに配慮の上、参加者の皆様に発生状況を速やかにお伝えいたします。

その他

- ・講演会終了後の大人数での会食はご遠慮ください。
参考：内閣官房 感染拡大防止特設サイト [ポイントを押さえて会食しよう](#)
- ・どなたが現地参加されるかについてのお問合せには一切お答えできません。

1. Zoomとは

- ・ Zoom <https://zoom.us/>
- ・ Zoomヘルプセンター（利用ガイド） <https://support.zoom.us/hc/ja>
- ・ 動作確認用のテストサービス <http://zoom.us/test>
- ・ お役立ちサイト（日商エレクトロニクス株式会社のZoomサポートサイト）
<https://zoom-support.nissho-ele.co.jp/hc/ja>

2. 用語

・ ミーティング

zoomのミーティングは、すべての参加者がビデオ、オーディオ、画面を共有できるように設計されています。参加者は自身でマイクとビデオをオンまたはオフにすることが可能です。

・ ウェビナー

Zoomのウェビナーはホストと指定されたパネリストがビデオ、オーディオ、画面を共有できるように設計されています。ウェビナーには、視聴専用の出席者（視聴者）が存在します。視聴者は、Q&A、チャットを通じて、やり取りができます。ホスト、共同ホストは視聴者のミュート解除をすることもできます。

・ ホスト

ミーティングまたはウェビナーの管理者。応用物理学会事務局（学生アルバイト含む）が担当します。

・ 共同ホスト

座長が担当します。座長入室後、ホストが座長を探し、「共同ホスト」の役割を割り当てます。

3. ご準備いただくもの（オンライン参加される場合）

・ 端末

ZoomではWindows、Mac、Linux、Android（スマートフォン・タブレット等）、iOS（iPad、iPhone等）に対応しています。サポートされている利用可能な端末（OSのバージョン等）を確認しておいてください。

Zoomをパソコンにインストールせず、ウェブブラウザでZoomを使用することもできます。ウェブブラウザによって機能制限がございます。ウェブブラウザでZoomを使用される場合は、機能制限のないGoogle Chromeのご利用をお勧めいたします。詳細は、以下のページでご確認ください。

<https://zoom-support.nissho-ele.co.jp/hc/ja/articles/360021584812-Web%E3%83%96%E3%83%A9%E3%82%A6%E3%82%B6%E3%81%A7Zoom%E3%82%92%E4%BD%BF%E3%81%88%E3%81%BE%E3%81%99%E3%81%8B->

・ ネットワーク

安定して利用するためには有線接続あるいは高速なWi-Fi接続が望ましいですが、安定していれば携帯電話回線でも利用可能です。ただし、事前に動作確認しておいてください。

・ 附属設備

一人でビデオ会議に参加する場合は、無用なエコー（音の送り返し）を発生させないためにも、外付けのビデオ会議用スピーカ・マイクの利用をお勧めいたします。

・ カメラ

発表者と座長、質疑の際の質問者以外は映像の送出手を控えてください。

4. 事前準備（オンライン参加の場合）

a) 事前のインストールと動作確認

Zoomビデオ会議システムを初めて利用する時は、アプリケーションのダウンロードとインストールが必要です。ネットワークの状況が悪いとダウンロードに時間がかかり会議の開始に間に合わないことがあるため、事前に動作確認しておくことをお勧めいたします。

Zoomは最新版でないと使えない機能があるので、アプリケーションをインストール済みであっても利用の前に最新版をインストールしてください。

●最新バージョンはどこでダウンロードできますか？

[https://support.zoom.us/hc/ja/articles/201362233-](https://support.zoom.us/hc/ja/articles/201362233-%E6%9C%80%E6%96%B0%E3%83%90%E3%83%BC%E3%82%B8%E3%83%A7%E3%83%B3%E3%81%AF%E3%81%A9%E3%81%93%E3%81%A7%E3%83%80%E3%82%A6%E3%83%B3%E3%83%AD%E3%83%BC%E3%83%89%E3%81%A7%E3%81%8D%E3%81%BE%E3%81%99%E3%81%8B-)

<https://support.zoom.us/hc/ja/articles/201362233-%E6%9C%80%E6%96%B0%E3%83%90%E3%83%BC%E3%82%B8%E3%83%A7%E3%83%B3%E3%81%AF%E3%81%A9%E3%81%93%E3%81%A7%E3%83%80%E3%82%A6%E3%83%B3%E3%83%AD%E3%83%BC%E3%83%89%E3%81%A7%E3%81%8D%E3%81%BE%E3%81%99%E3%81%8B->

b) デバイスの認識確認

外付けのスピーカ・マイクやWebカメラを接続する場合は、インストールしたアプリが、利用したいデバイスを正しく認識するか、また音声の送受信に問題がないか、事前に確認してください。

c) 参加者名の設定

参加者名は座長が発表者を識別しやすいよう、氏名や所属の情報を含むようにすることが望まれます。会議室に接続後でも変更可能です。

Zoomでのユーザ名（表示名）は「講演番号：氏名漢字(所属略称)」としてください。

✓ 登壇者の例) 9a-Z01-1：応物太郎(東大)

✓ 座長の例) 座長：応物次郎(産総研)

✓ 聴講者の例) 応物三郎(日立)

※登壇者や座長はセッションごとに表示名を変更してください

d) 会議室の最大人数制限

応用物理学会では、口頭講演・ポスター講演（zoomミーティング）は定員300名※、シンポジウム・チュートリアル（zoomウェビナー）は定員500名と1000名のプランを契約しています。

応用物理学会秋季学術講演会で使用するサイトは **3** 種類あります。

1 <大会HP>

<https://meeting.jsap.or.jp/>

登壇申込、参加申込、プログラム等、応用物理学会秋季学術講演会に関する全ての情報を集めたサイトです。講演会に関する全ての情報への入口です。



2 <参加者ポータルサイト>

<https://jsap2021a.jp/>

オンライン講演会場への入室は、こちらよりお願いします。

ログインID・パスワードは、参加申込の際にご自身で設定いただきます。

- 参加者は、サイト内で他の参加者を検索することができ、個別にメッセージのやり取りをすることが可能です。

- 参加証明、領収書、現地参加用の参加票(名札)は、こちらのサイトのマイページより発行してください。



3 <予稿閲覧サイト> (Confit)

<https://confit.atlas.jp/jsap2021a>

プログラム・予稿の閲覧は、こちらよりお願いします。

予稿PDFの閲覧には、パスワードの入力が必要です。参加者にはメールにてお送りします。

- 予稿集を一括ダウンロードをしたい方もこちらよりお願いします。

- アカウントを作ってくださいと、講演のスケジュール管理が可能になります。



参加者ポータルサイト

https://jsap2021a.jp/

講演会現地参加票・参加証明書・領収書はログイン後のマイページより発行可能です。
講演会参加証明書は9月10日(金)17時より発行可能です。

口頭会場はこちら

ポスター会場はこちら



参加者間でメッセージを交換する場合はこちら



お役立ち情報



<講演会参加者同士で個別に連絡がとれます>

参加者ポータルサイトでは、講演会参加者の方は、他の参加者を検索することができ、個別にメッセージのやり取りをすることが可能です。

講演会参加者の方が、参加者ポータルサイトにログインいただいた時に、他の参加者からのメッセージが届いていれば、画面右下に表示されます。ご登録いただいたメールアドレスにメールが届くわけではありません。参加者のメールアドレスが他人に知られることはありません。

予稿閲覧サイト (Confit)

<https://confit.atlas.jp/jsap2021a>

注意：こちらのサイトからはオンライン講演会へ参加できません！

講演はセッション一覧より検索いただくと、探しやすいです。

「一括PDF作成」ボタンを押すと、プログラムが表示されているセッションのすべての講演の予稿PDFが別画面で開きます。

各講演の下の「PDFダウンロード」ボタンをクリック。予稿パスワードを入力すると、その講演の予稿PDFが別画面で開きます。

予稿閲覧用のパスワードは、参加者の方に、応用物理学会よりメールにてお知らせします。



お役立ち情報

<スケジュール管理ができます>

以下の手順で聞きたい講演のスケジュール管理が簡単にできます。

- ① 予稿集閲覧サイト (Confit) にアカウント登録
(過去に登録してる場合は、情報を引き継いでいます)
- ② 自身の講演や聞きたい講演をスケジュール
- ③ Confitのスケジュールから予稿を表示しながら、参加者ポータルサイトで講演を視聴
- ④ 空いた時間にオンライン展示会や各種イベントに参加



ID・パスワードが複数あります。

使用するサイトが複数ある関係で、IDやパスワードが複数ございます。会員の方は1.参加者ポータル、3.予稿閲覧サイトのID、パスワードを会員ID、パスワードで設定いただくと便利です。

1.参加者ポータルサイトのログインID・パスワード **参加者限定**

オンライン講演会を閲覧するためのパスワードです。

参加申し込み手続きの際にご自身で設定いただきます。

現地参加の方は、マイページより参加票を印刷してお持ちください。

2.予稿を閲覧するためのパスワード **参加者限定**

予稿閲覧サイトより、各講演に移動いただき、パスワードを入力いただくと、予稿PDFを閲覧いただけます。

参加者の方に、応用物理学会よりメールにてお知らせします。

※予稿閲覧用パスワードは、PCに記憶させることで再入力の必要がなくなります。

3.予稿閲覧サイトのアカウントID・パスワード

予稿閲覧サイトにて、アカウント登録いただくと、予稿閲覧サイトでの講演のスケジュール管理、コメントのやり取りが可能となります。どなたでも、即時発行可能です。アカウント登録をせずにプログラム・予稿を閲覧することもできます。

4.応用物理学会 会員ID・パスワード

講演会の閲覧には使用いたしません。

応用物理学会会員の方が登壇申込のために、応用物理学会マイページに入る際にのみ使用いたします。

**お役立ち情報****<録画配信>**

シンポジウムは、9月21日（火）～9月27日（月）の一週間、参加者限定の録画配信を予定しております。

もし、当日のご参加が難しい方や見逃してしまった方は、是非ともご利用ください。

※必ずしもすべてのシンポジウムが録画配信されるわけではありませんので、録画配信の可否は大会HPをご確認ください。なお、録画配信可としていても、一部配信不可の講演やパネルディスカッションについては録画配信されませんのでご注意ください。

※チュートリアルは今回見逃し配信の予定はございません。

オンライン視聴（口頭講演）

入室

参加者ポータルサイトのタイムテーブルをご覧ください、視聴したいセッション枠内のZoomボタンをクリックしてください。

2021年 第82回
応用物理学会 秋季学術講演会
PARTICIPANT PORTAL

News 2021-07-16 14:00 前期参加申込を受け付けております。初めての方はメニューの「参加申込」から手続きしてください。

TOP 講演検索 口頭セッション ポスターセッション 展示会 イベント マイページ ログアウト

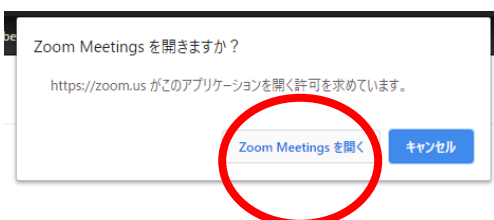
口頭セッション

分科別タイムテーブルダウンロード 会場別タイムテーブルダウンロード

タイムテーブル(分科別) タイムテーブル(会場別)

3/16 (火) 3/17 (水) 3/18 (木) 3/19 (金)

	08:00	09:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00
ナ技術の取崩稼・型ナデバイス開発から新材料探索まで													
T13 多元系化合物が牽引する太陽光利用拡大と応用物理						Z02 16a-Z02-1-4 10:00 - 11:40 (1hrs 40m) プログラム Zoom			Z02 16p-Z02-1-8 13:30 - 17:00 (3hrs 30min) プログラム Zoom				
T14 晶癖の工学：多形・組織制御で拓く協創結晶科学			Z04 16a-Z04-1-5 09:30 - 12:00 (2hrs 30min) プログラム Zoom				Z04 16p-Z04-1-6 13:00 - 15:45 (2hrs 45min) プログラム Zoom						
T15 パワーデバイスの最新動向と今後の展望										Z07 16p-Z07-1-11 13:30 - 17:30 (4hrs) プログラム Zoom			
T16 【一般公開】先進モビリティとパワーエレクトロニクス技術の進化													
T17 結晶構造の結晶科学													



Zoomが起動しますので、「Zoom Meetingを開く」をクリックしてください。

※常にウェブブラウザを利用して参加される場合は、Zoomアプリをアンインストールしておいた方がスムーズに参加できます。利用するブラウザにより制限がありますので、Google Chromeを推奨します。

質疑

一般セッション

zoomの**ミーティング機能**を用いて開催します。
 視聴者は、自分で、マイクとビデオのオン・オフの変更をすることができ、
 資料の共有をすることもできます。

入室時はコンピュータのオーディオテストを実施してください。
 また、入室時は音声はミュートになっているので、
**質問時や座長に指名され、発言の必要がある時のみミュートを解除してくだ
 さい。**

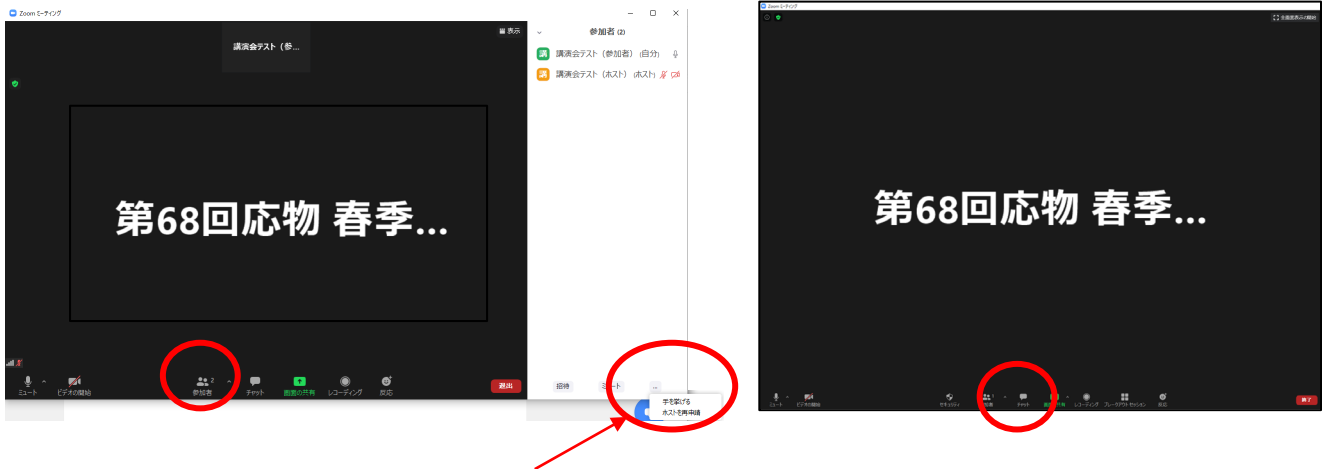
講演に関する質問があるときは、

- ①「手を挙げる」ボタンを押して下さい。
- ②手を挙げている人を座長が指名します。
- ③指名されたら自分でマイクとビデオをオンにして発言して下さい。

座長の許可なく発言・資料共有することはお控えください。

①挙手→②座長が指名→③マイク・ビデオオン
 （講義に関する質問）

チャット
 （その他連絡事項）



参加者をクリック→右下に三点リーダーが出てきます。
 三点リーダーをクリックすると「手を挙げる」ボタンがあります。

講演に関する質問以外の事務的なご連絡は、「ホスト（事務局）」宛てに、
 チャットにてご連絡ください。

質疑

シンポジウム

Zoomの**ウェビナー機能**を用いて開催します。
 視聴者は、自分で、マイクとビデオのオン・オフの変更はできません。
 また、資料の共有をすることもできません。
 （ホストが許可すれば可能となります。）

講演に関する質問があるときは、

- ①「手を挙げる」ボタンを押して下さい。
- ②手を挙げている人を座長が指名します。
- ③マイクのオン・オフ操作はホストが許可した後に可能になります。
マイクの使用が許可されましたら、発言してください。

※ウェビナーのパネリスト（登壇者・座長）には挙手機能がないので、
 パネリストで質問がある人は、座長にチャットを送るか、
 自身でマイクをオンにして発言してください。

①挙手→②座長が指名→③マイクオン
 （講義に関する質問）

チャット
 （その他連絡事項）



講演に関する質問以外の事務的なご連絡は、「ホスト（事務局）」宛てに、
 チャットにてご連絡ください。

質疑

チュートリアル

Zoomの**ウェビナー機能**を用いて開催します。
 視聴者は、自分で、マイクとビデオのオン・オフの変更はできません。
 また、資料の共有をすることもできません。
 （ホストが許可すれば可能となります。）

講演に関する質問があるときは、
Q&A欄より入力してください。
 ※チュートリアルのみQ&A欄を利用します。

※ウェビナーのパネリスト（登壇者・座長）はQ&A欄に回答することは
 できますが、質問することはできません。
 また、ウェビナーのパネリスト（登壇者・座長）には挙手機能がないので、
 パネリストで質問がある人は、座長にチャットを送るか、
 自身でマイクをオンにして発言してください。

Q&A欄より入力する
 （講義に関する質問）

チャット
 （その他連絡事項）



講演に関する質問以外の事務的なご連絡は、「ホスト（事務局）」宛てに、
 チャットにてご連絡ください。

オンライン視聴（ポスター講演）

※ポスター講演は、9月21日（火）～23日（木）にオンラインのみで開催いたします。

入室

参加者ポータルサイトにログインいただき、ポスターセッションをクリックした後、ご覧になりたい講演のポスター画像下にある「Zoom」ボタンをクリックしてください。

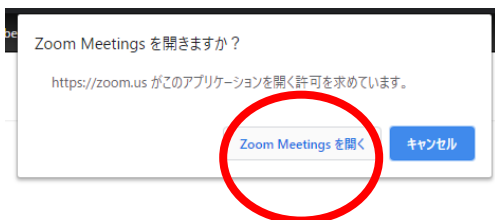


※実際のポスター画像については、縦長ではなく横長にて提出いただくようお願いしております。

講演タイトル
※実際にはこちらに講演タイトルが表示されます

○登壇者氏名
※実際にはこちらに登壇者氏名が表示されます。

ご覧になりたい講演のポスター画像下中央にある「予稿」ボタンを押すと、別画面でプログラム・予稿閲覧サイトが開きます。予稿パスワードを入力すると、予稿が閲覧できます。



「Zoomはこちら」ボタンをクリックすると、Zoomが起動しますので、「Zoom Meetingを開く」をクリックしてください。

※常にウェブブラウザを利用して参加される場合は、zoomアプリをアンインストールしておいた方がスムーズに参加できます。利用するブラウザにより制限がありますので、Google Chromeを推奨します。

質疑

Zoomの**ミーティング機能**を用いて開催します。
視聴者は、自分で、マイクとビデオのオン・オフの変更をすることができ、資料の共有をすることもできます。

入室時はコンピュータのオーディオテストを実施してください。
また、入室時は音声はミュートになっています。

講演に関する質問があるときは、該当のポスター講演のセッション中に、Zoomに入室して、自分でマイクとビデオをオンにして講演者に話しかけてください。

他にも入室している視聴者がいる場合は、1つの質問の時間は5分までとし、次の入室者に質問を譲るなど、配慮をお願いします。



マイクオン

チャットも利用可能です

今回より、ポスター講演の講演時間を100分とし、講演者には以下のように50分のコアタイムを設定しました。講演者に質問がある場合は、その講演者のコアタイムにポスター会場へお越しいただき、ご質問ください。

（コアタイム）

講演番号が奇数：最初の50分

講演番号が偶数：後半の50分

コアタイム以外の講演時間は、講演者が席を外している可能性があります。

名前の変更

「参加者」をクリックすると接続している参加者の一覧が表示されます。

自分自身にマウスカーソルを合わせ〔詳細〕をクリックすると「名前の変更」が現れ、これを選択すると名前を変更できるようになります。

応用物理学会においては、視聴者は名前を

応物太郎（産総研） ※氏名（所属略称）

のように変更して、わかりやすくしてください。会議室に接続後でも変更可能です。

The screenshot shows a Zoom meeting window. The main video area displays a room with a whiteboard and the text "テスト" (Test). In the top right corner, the "参加者" (Participants) list is visible, with the entry "テスト(自分)" (Test (Self)) highlighted by a red box. At the bottom center, the "参加者" (Participants) button is also highlighted by a red box. A dialog box titled "名前の変更" (Change Name) is open in the bottom right corner, containing the text "新規表示名を入力してください:" (Please enter a new display name:), a text input field with "応物 太郎" (Oshino Taro) entered, and a checkbox labeled "将来のミーティングのためにこの名前を記憶する" (Remember this name for future meetings). The dialog box has "OK" and "キャンセル" (Cancel) buttons at the bottom.

オンライン発表（口頭）

入室

一般セッション

セッション開始時間までに、参加者ポータルサイトのタイムテーブルにある「Zoom」ボタンをクリックして入室してください。

シンポジウム・チュートリアル

応用物理学会から送付されたメールに記載のウェビナーURLをクリックして、入室してください。以下のようなメールが送られます。

応物太郎 様

第82回秋季講演会の講演者・座長用ログイン情報をお送りいたします。

セッション名：〇〇〇に関するシンポジウム

日時：2021年9月10日 01:00 PM 大阪、札幌、東京

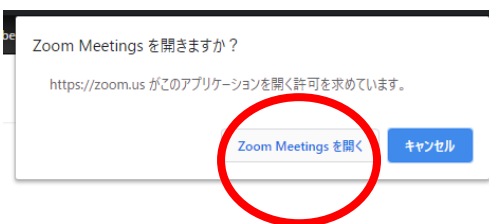
※講演者は必ずご講演時間の直前の休憩時間にご入室ください。

PC、Mac、iPad、iPhoneまたはAndroidデバイスから参加できます：

[ここをクリックして参加](#)

注：このリンクは他の人と共有しないでください。あなた専用のリンクです。

[カレンダーへ追加](#) [Googleカレンダーへ追加](#) [Yahooカレンダーへ追加](#)



いずれの場合もボタンをクリックすると、この画面が出るので、「Zoom Meeting を開く」をクリックしてください。

※常にウェブブラウザを利用して参加される場合は、zoomアプリをアンインストールしておいた方がスムーズに参加できます。利用するブラウザにより制限がありますので、Google Chromeを推奨します。

質疑

一般セッション

- ① 「手を挙げる」ボタンを押して下さい。
- ② 手を挙げている人を座長が指名します。
- ③ 指名されたら自分でマイクとビデオをオンにして発言してください。

シンポジウム

- ① 「手を挙げる」ボタンを押して下さい。
- ② 手を挙げている人を座長が指名します。
- ③ マイクのオン・オフ操作はホストが許可した後に可能になります。
マイクの使用が許可されましたら、発言してください。

ウェビナーのパネリスト（登壇者・座長）には挙手機能がないので、パネリストで質問がある人は、座長にチャットを送るか、自身でマイクとビデオをオンにして発言してください。

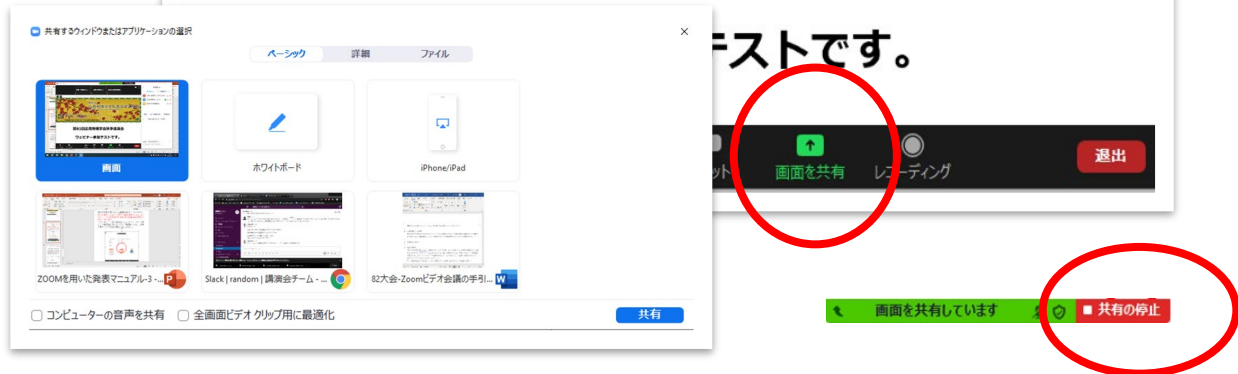
「チャット」をクリックすると右下にチャット用の画面が表示されます。
事務的な連絡については、送信先「ホスト」を選択し、メッセージを入力します。

The screenshot shows a Zoom webinar in progress. The main window displays a PowerPoint slide titled "The 82nd JSAP Autumn Meeting 2021" with details for Oral Sessions (September 10-13, 2021) and Poster Sessions (September 21-23, 2021). Below the slide, the text reads "第82回応用物理学会秋季講演会" and "ウェビナー参加テストです。". At the bottom of the Zoom interface, the "Q&A" and "チャット" buttons are circled in red. A chat window is open on the right side, showing a list of participants and a "送信先" (Send to) dropdown menu set to "すべてのパネリスト" (All panelists).

画面共有

自分の発表の順番がきたら画面共有をしてください。**自分の順番がくるまでは絶対に画面共有をしないでください。その時発表中の発表者の画面共有が停止されてしまいます。**

パワーポイント等の資料はフルスクリーンモード等にして参加者が見やすいようご配慮ください。発表が終わったら共有を停止してください。



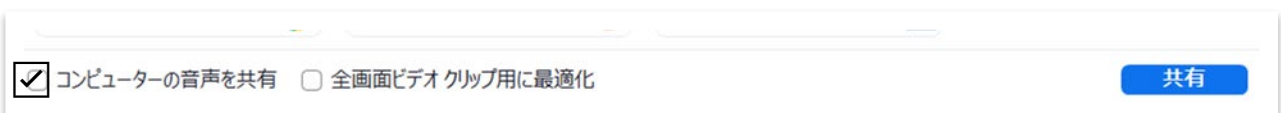
動画再生時の音声共有

動画を再生し、その音声を共有する方法の一例として、

コンピューターの音声を共有

にチェックを入れると参加者と動画再生時の音声を共有できます。

※動画の再生はトラブルになりがちなので必ず事前に用意するテストルームで、またはご自身にてテストをおこなってください。音声や映像がとぎれとぎれになる場合が多々あります。



↑画面を共有 のボタンを押した後、出てきます。

発表終了

資料共有を止めて、マイクとビデオをオフにしてください。

退出

セッション会場から退出する時は「退出」をクリックしてください。



退出後に他のセッションを聴講する場合は、参加者ポータルサイトの口頭セッションタイムテーブルに戻り、視聴したいセッションのZoomリンクボタンから再度ご入室ください。

(詳細は「視聴マニュアル」をご参照ください)



ポスター講演実施方法

2021年秋季講演会ではポスター講演を実施します。講演予定の方は以下をご確認ください。

講演実施方法

登壇申込締切後、7月中旬に、応用物理学会のプログラム編集委員が、プログラムを編集し、講演を口頭講演・ポスター講演に割り振ります。

※必ずしも希望の発表形式となるわけではありませんのでご注意ください。

・準備資料

プログラムが確定し、ポスター講演を実施することが確定したら、**2021年9月3日（金）17時まで**に、ご自身で、画像データ（必須）とショートプレゼンテーションデータ（任意）を参加者ポータルからアップロードしてください。

ご準備いただくもの	提出締切	詳細
予稿（必須）	2021/6/22（火） 17時	従来通り予稿を作成願います。 テンプレート： https://meeting.jsap.or.jp/template/index.html
ポスター画像データ（必須）	2021/9/3（金） 17時	横長の長方形で作成願います。 推奨データ：A0横～A4横サイズ、 5M以内 、pngまたはjpegデータ テンプレートはございません。
ショートプレゼンテーションデータ（任意）	2021/9/3（金） 17時	ポスターの概要を2分程度で説明したショートプレゼンテーション音声・動画の添付が可能です。 推奨データ： 30M以内 、mp4データ テンプレートはございません。

・講演時間

講演時間は100分で、うち50分をコアタイムとします。

（コアタイム）講演番号が奇数：最初の50分、講演番号が偶数：後半の50分

・講演当日

各講演者に1つZoomのミーティングルームを用意しています。

講演当日、ご自身の講演のコアタイム開始時刻10分前までに、ポスター講演サイトより、zoomに入室し、入室した質問者の質問に答えてください。発表時間が終了したら、速やかに退室してください。

・賞

今秋講演会のポスター講演は、講演奨励賞の審査対象にはなりません。奨励賞審査をご希望の方は、登壇申込時に、口頭講演希望としてください。

Poster Award審査は実施いたします。従来は会期中に受賞ポスターを決定していましたが、今回は会期後に受賞ポスターを決定いたします。

審査対象となられた方には講演会開催前にご連絡させていただきます。

オンライン発表（ポスター）

入室

ポスター講演では、各講演者に1つずつZoomのミーティングルームを用意しています。

コアタイムの10分前までに、参加者ポータルサイトの「ポスターセッション」をクリックいただき、ご自身のポスター講演枠にある「Zoom」ボタンをクリックして入室してください。



※実際のポスター画像については、縦長ではなく横長にて提出いただくようお願いしております。

略称タイトル
※実際にはこちらに講演タイトルが表示されます。

○登壇者氏名
※実際にはこちらに登壇者氏名が表示されます。

Zoom Meetings を開きますか？

https://zoom.us がこのアプリケーションを開く許可を求めています。

Zoom Meetings を開く

キャンセル

ボタンをクリックすると、この画面が出るので、「Zoom Meeting を開く」をクリックしてください。

※常にウェブブラウザを利用して参加される場合は、Zoomアプリをアンインストールしておいた方がスムーズに参加できます。利用するブラウザにより制限がありますので、Google Chromeを推奨します。

質疑

ポスターセッションには座長はおりませんので、参加者が入出したら、適宜ポスターの説明、質問に回答をしてください。
追加資料を画面で共有いただくこともできます。

発表終了・退出

セッション終了時間になったら、「退出」をクリックしてください。



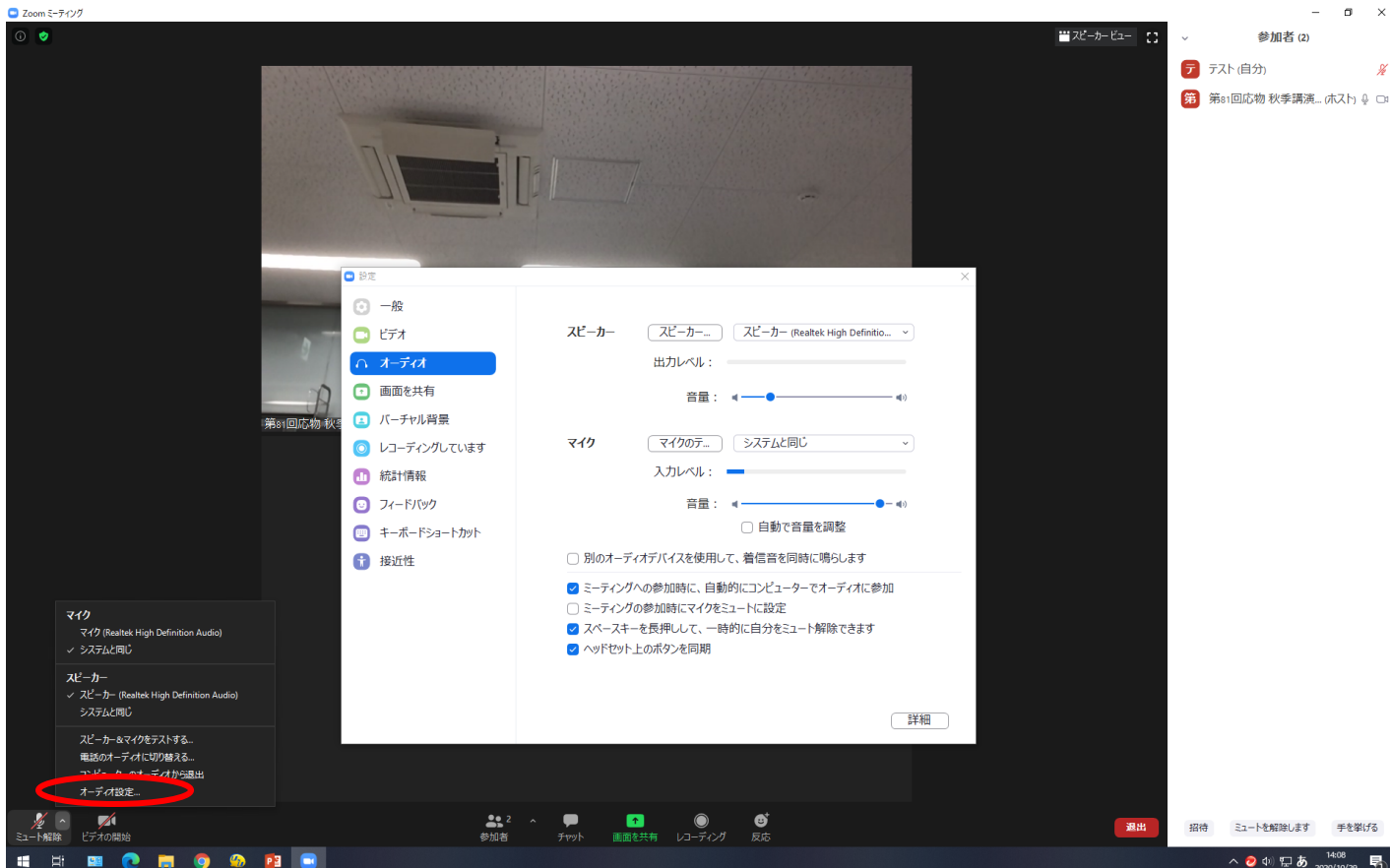
退出後に他のセッションを聴講する場合は、参加者ポータルサイトに戻り、視聴したいセッションのZoomリンクボタンから再度ご入室ください。

（詳細は「視聴マニュアル」をご参照ください）



オーディオ設定

相手の音声聞こえない。自分の発言が相手に聞こえていない等の指摘を受けた時は、マイクボタンの横の「^」を押し、「オーディオ設定」で適切なスピーカ、マイクが選択されているか確認してください。適切な設定がされているのにうまくいかない時はミュートになっていないか、ヘッドセット側のスイッチがOFFになっていないか等もご確認ください。聞こえない、聞こえている等のやりとりはケースバイケースですがチャットを利用し、発表の進行を妨げないようお気をつけください。



名前の変更

「参加者」をクリックすると接続している参加者の一覧が表示されます。

自分自身にマウスカーソルを合わせ「詳細」をクリックすると「名前の変更」が現れ、これを選択すると名前を変更できるようになります。

応用物理学会においては、発表者は名前を

10a-N101-1：応物太郎（東大）

のように変更して、わかりやすくしてください。会議室に接続後でも変更可能です。

登壇者の例) 10a-N101-1：応物太郎(東大)

✓ 座長の例) 座長：応物次郎(産総研)

✓ 聴講者の例) 応物三郎(日立)

※登壇者や座長はセッションごとに表示名を変更してください

The screenshot shows a Zoom meeting window. In the top right corner, the '参加者' (Participants) list is visible, with the current user 'テスト(自分)' highlighted in a red box. In the bottom center, the '参加者' icon in the meeting toolbar is also highlighted in a red box. A dialog box titled '名前の変更' (Change Name) is open in the bottom right, prompting the user to enter a new display name. The input field contains '応物 太郎' (Taro Oshino). There is an unchecked checkbox for '将来のミーティングのためにこの名前を記憶する' (Remember this name for future meetings). The dialog has 'OK' and 'キャンセル' (Cancel) buttons.

発表時の注意

a) 場所の確保

他の人の会話が聞こえたり、電話がかかってきて中断しなくても良いような場所を確保してください。また、電源の消費が大きいので、途中でバッテリーがなくならないように注意してください。

b) 進行状況の定期的な確認

長時間連続して発言する場合、途中でネットワークの調子が悪くなって声が聞こえなくなったりしていないか、定期的に参加者の様子やチャットを確認することが望ましいです。発表中の質問を受け付ける場合は、特に注意願います。

また、ネットワークが細いと、画面共有している場合に、映像の切り替えが大きく遅れることがあり、受信者側で音声での説明と画面の内容が一致しなくなることがあるようなので、注意が必要です。

c) 音声のミュートコントロール

質疑応答など音声でやりとりする場合、発表者側の音響設備に問題があると、他の参加者が発言している際にエコーをおこしてしまうことがあります。自分が発言していない間はマイクをミュートするよう心掛けてください。

d) ビデオの送信

発言している様子を参加者に的確に伝えるために、端末にカメラが付属している場合は、ビデオ送信する方がよいですが、ネットワーク帯域が細い参加者がいる等で通信が不安定なときは、カメラ映像のビデオ送信を停止してみて状況が改善するかを確認するなど臨機応変な対応が求められます。

e) 共有資料等への配慮

他人の著作物の無断使用とならないよう、引用として出典を明確にすることはもちろんのこと、学会でのオンラインでの発表は自動公衆送信による再送信とみなされることを踏まえた内容の事前確認が必要です。

発表者が企業の方の場合や大学でも受託研究・共同研究などで、事前に発表の形式、聴衆の範囲などの許可を取っている場合、開催形式がオンライン発表に切り替わった場合には再度の許可手続きが必要です。特に輸出貿易管理令に抵触する内容の場合などではオンラインでの配信は許可されないこともありますので、発表者は十分に注意してください。

f) プレゼンアプリの発表者モード

プロジェクトなどを利用する場合は、PowerPointなどで2画面を使い分ける発表者モードが利用できて便利ですが、ビデオ会議でも同様の機能を利用したい場合は、同様に外付けディスプレイを用意しておくといいです。

発表時の注意

g) 画面共有

●Zoomでは、発表時に自分のPCの画面を他の参加者と共有することができます。共有を開始する前に利用したいアプリを起動しておいてください。

●利用する環境によっては、全画面の共有と、特定のアプリのウィンドウの共有が選択できるので、状況に応じて使い分けてください。

●資料のどこを説明しているかを伝えるために、マウスポインタが利用できない（相手の画面にマウスポインタが表示されない）ことがあります。利用するソフトによっては画面上に（一時的に）書き込める機能を持っているものがあるので事前に確認しておいてください。

●PowerPointでマウスカーソルを「レーザーポインタ」として使う方法はこちらを参照してください

・Microsoft: マウスをレーザーポインターに変更する

<https://support.office.com/ja-jp/article/%E3%83%9E%E3%82%A6%E3%82%B9%E3%82%92%E3%83%AC%E3%83%BC%E3%82%B6%E3%83%BC-%E3%83%9D%E3%82%A4%E3%83%B3%E3%82%BF%E3%83%BC%E3%81%AB%E5%A4%89%E6%9B%B4%E3%81%99%E3%82%8B-77367b36-d25b-4ed2-8c87-358bc216a1e0>

●発表が終わったら速やかに共有を停止してください。

h) 資料の事前共有

画面共有は、投影資料の撮影による送信よりは解像度が優れていますが、それでも小さい字が読み取れない等の問題があるため、配布可能な資料の場合は、事前に共有したりダウンロードリンクをZoomのチャット機能で伝えるなどすると効果的です。ただし、前述の著作権等の留意事項についてはさらに確認が必要です。

！ご注意ください！

★受信映像や発表資料の保存（画面キャプチャを含む）、録音、録画、再配布は禁止です。

必要な場合は、発表者や主催者等、事前にすべての関係者に許可を得てください。

予稿原稿の著作権は公益社団法人応用物理学会に帰属します。予稿原稿は、ウェブプログラム、予稿集DVD※に掲載されます。

※参加者への配布は致しません。必要な方へは少数販売いたします。

引用・転載について

オンライン開催の場合も、現地開催の場合も引用、転載の記載方法は同じです。

●引用

「引用」とは、例えば自説を補強するために自分の論文の中に他人の文章を掲載しそれを解説する場合のことをいいますが、法律に定められた要件を満たしていれば著作権者の了解なしに引用することができます(第32条)。

この法律の要件ですが

- [1]引用する資料等は既に公表されているものであること、
- [2]「公正な慣行」に合致すること、
- [3]報道、批評、研究などのための「正当な範囲内」であること、
- [4]引用部分とそれ以外の部分の「主従関係」が明確であること、
- [5]カギ括弧などにより「引用部分」が明確になっていること、
- [6]引用を行う必然性があること、
- [7]出所の明示が必要なこと(複製以外はその慣行があるとき) (第48条)

の要件を満たすことが必要です(第32条第1項)。

[2]と[3]の要件については、判例で明確になっており、少なくとも自分の著作物と他人の著作物が明瞭に区分されていること(引用部分の明確化)、自分の著作物が主体であり、引用する他人の著作物は従たる存在であること(主従関係)、引用しなければいけない相当の理由があること(必然性)などが必要です。

●応用物理学会は教育機関ではなく、講演自体も教育を目的としてなされるものではないため、著作権法35条の対象(学校その他の教育機関)とはならないと考えられます。

●肖像権・パブリシティー権・所有権・敷地管理権

人の写真を掲載する場合、本人の許可を取るか、顔がわからないよう加工してください。(肖像権)

芸能人や著名人の写真は一切使用しないでください。(パブリシティー権)

神社・寺・仏閣、美術品、などは自分が撮影した写真や映像であっても使用しないでください。(所有権・敷地管理権)

●論文とは異なり単行本の図や表をそのまま引用する場合は注意してください。図や表は出版社が作成して、出版社が著作権を有しているケースが多々あるので、文章の著者から許諾を得ただけでは図や表を配信に使用できない場合もございます。

●本の表紙や絵は、出版社に伺いを立ててから条件に従って使用してください。